



株式会社ビーアンドピー

2020年10月期 第3四半期 決算説明資料

証券コード 7804

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

市場環境

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、販促広告市場の回復が鈍いものの、コロナ禍における新しいニーズも顕在化。

業績

売上高 **1,928**百万円 営業利益 **185**百万円
前年同期比 Δ **12.1%** 前年同期比 Δ **41.7%**

業績のポイント

- 第3Q累計の売上は修正予算達成率約77%と好調。
- 不動産関連の大型広告案件を継続して受注。
- ソーシャルディスタンスサインを中心とする新型コロナ対策商材の売上が好調。
- 生活資材の売上は、前年同期比25.9%増の365百万円と好調に推移。
- 残業及び不急な経費支出を抑制し、利益を確保。

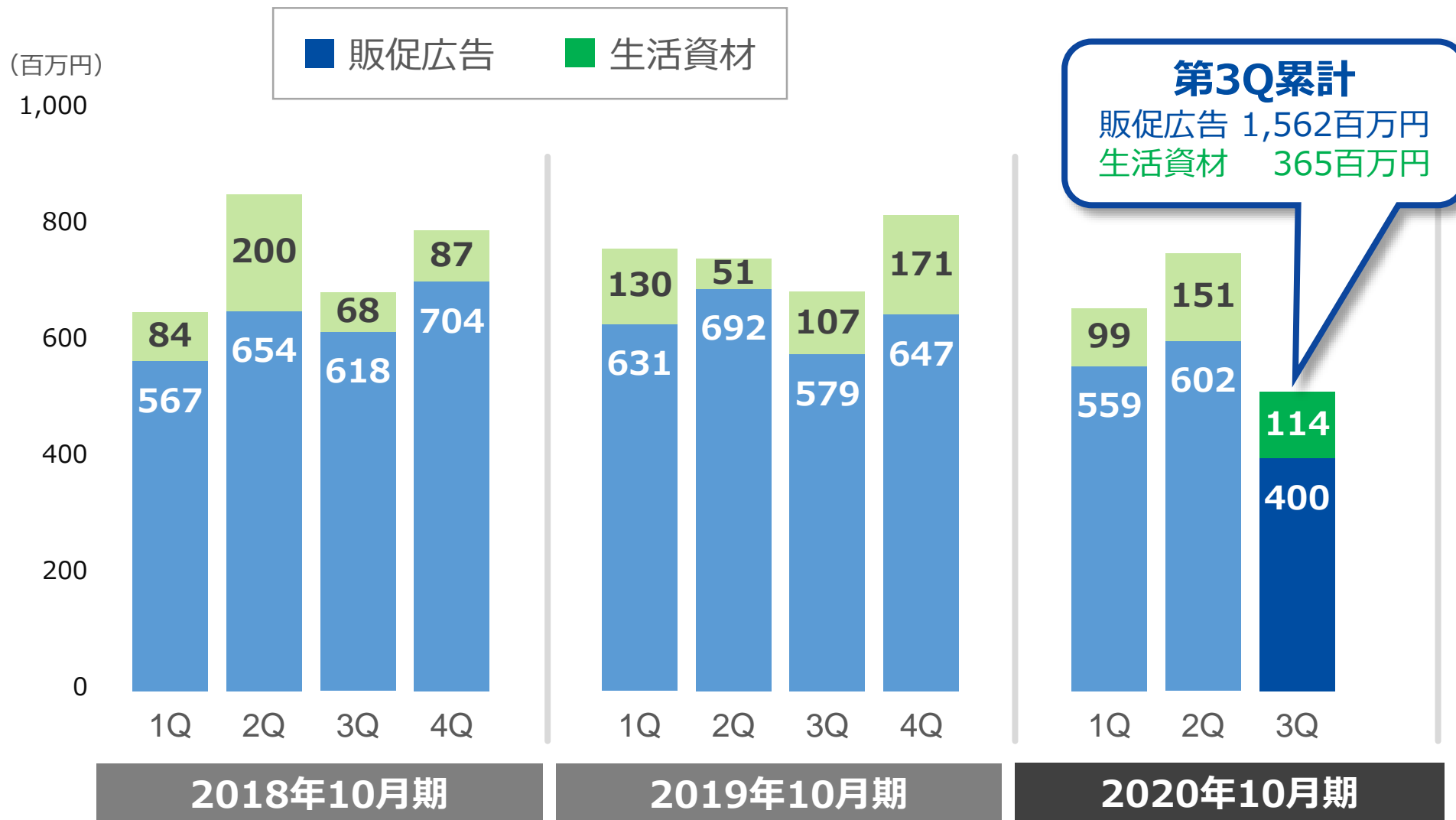
2020年10月期第3四半期 P/Lサマリー



コロナ禍にあっても、感染予防対策関連の新商材の開発およびコスト管理の徹底等に積極的に取り組み、適正な利益を確保。

(単位：百万円)	2019.10 3Q (実績)	2020.10 3Q (実績)	対前年同期比 増減率 (%)	2020. 10 通期計画 (5/15修正)	進捗率 (%)
売上高	2,193	1,928	▲12.1%	2,500	77.1%
営業利益	317	185	▲41.7%	190	97.4%
経常利益	316	188	▲40.5%	193	97.4%
当期純利益	230	128	▲44.1%	132	97.0%

四半期単位の売上推移



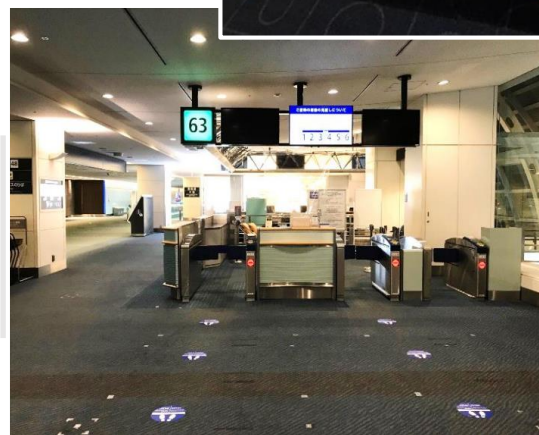
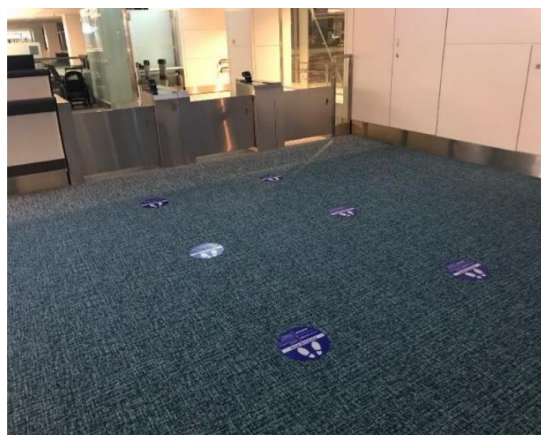
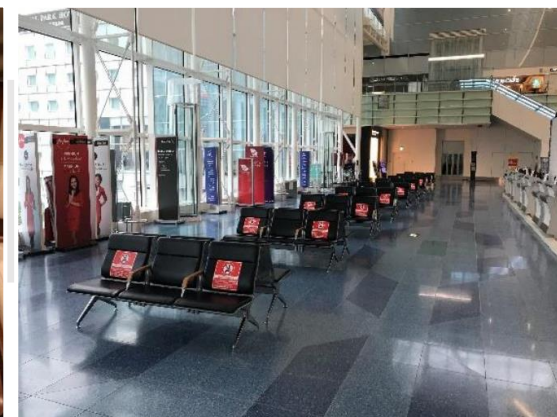
コロナ禍でも利益確保できる体制づくりを強化

- 依然として感染拡大が続く厳しい事業環境下においても、当社の強みである「短納期」に対応するべく24時間生産を継続し、営業・制作ともに回復局面を見据えた体制を維持。
- ソーシャルディスタンスサインなどの「新しい生活様式」に関連する新商材を積極的に展開し、外部環境の変化に合わせた営業活動を強化した結果、大型案件を獲得。今後、販促広告市場が急速に回復しなかった場合にも確実に売上確保できるよう、引き続きチャレンジを進める。
- 受注量に応じた柔軟な生産体制、内製化の推進など、引き続きコスト管理を徹底。

ソーシャルディスタンスサインを羽田空港に納品

スリーエムジャパン(株)様からご発注をいただき、当社制作のソーシャルディスタンスサインを羽田空港に納品いたしました。今後も「ウィズコロナ」の新しい生活様式に備える様々な新商材を展開してまいります。

▶ 待合スペース等のベンチで間隔をあけてお座りいただくためのサイン



◀ 待ち列などで間隔をあけてお並びいただくためのサイン

写真提供：スリーエムジャパン（株）

通期業績予想および期末配当金予想



- 新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、当社第4Qにおける国内経済の動向は不透明ですが、本年5月15日に公表いたしました2020年10月期の修正業績予想に変更はありません。
- 2020年10月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）の予想につきましても、5月15日に公表いたしました通り、期初予想における配当性向を考慮に入れた修正配当予想の20円00銭とさせていただきます。

參考資料

事業概要



企業理念 より良い働きを通じて全従業員の物心両面の幸せを創造し社会へ貢献しよう

事業内容 販売促進用サインディスプレイの制作
屋外用大型サイン・広告の制作
建物の内装、インテリア用品の出力、制作
広告企画および制作に関する提案業務

代表者 代表取締役社長 和田山 朋弥

設立 1985年10月

資本金 2億8千6百万円

本店 大阪府大阪市西区

事業所 大阪、東京、横浜、名古屋、福岡

従業員数 正社員：186名（2020年7月末現在）

上場証券取引所 東京証券取引所マザーズ（証券コード：7804）

上場日 2019年7月24日

「東西大都市」で「営業・連携生産体制」保有

大阪本店 (大阪市)



東京本社 (東京都港区)
3Dスタジオ併設



ニコール事業部 (横浜市)
ワイドフォーマットスタジオ併設



福岡営業所 (福岡市)



名古屋営業所
(名古屋市)



大阪・東京・横浜・名古屋・福岡の都心部にプリンター設備を配置 24時間生産体制で出力サービスを展開



充実の設備で最適な商品を提案



100台以上の生産機械によって 多種多様なサインディスプレイ製品を制作

Mimaki 3DUJ-553

フルカラーUV効果インク
ジェット3Dプリンタ



EPSON P20050

水性インク出力機



Mimaki JFX500

フラットベッドUVインク出力機



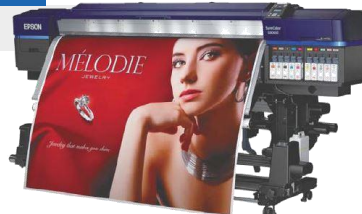
HP LX360

ラテックスインク出力機



EPSON S80650

溶剤インク出力機



FOTOBA XLD

カッティングマシン
(ロール・シート印刷物対応)



EFI Vutek 5r

スーパーワイドUVインク出力機



HP XP5100

スーパーワイドUVインク出力機



Kongsbelg XP

超高速マルチカッティングマシン



他にも、Mimaki UJV55 (UV機)、
Mimaki UJV500 (UV機)、
Mimaki JV300 (溶剤機)等、
合計88台の出力機を保有しています。

将来の見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

＜お問い合わせ先＞

株式会社ビーアンドピー 経営管理部

Email: ir_bp@bandp.co.jp

<https://www.bandp.co.jp/ir/>